

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社東名				
代表者名	氏名	山本文彦	役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	〒510-0001 三重県四日市市八田二丁目1番39号				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	・電気小売事業 弊社は、一般家庭以外の法人、個人事業主の需要家様へ電力供給を行っております。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	182,624	251,831		
電力供給量(長野県)	千kWh	3,996	5,978		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧場所：株式会社東名 所在地：三重県四日市市八田二丁目1番39号 閲覧可能時間：9：00-18：00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input type="checkbox"/>	その他	

(様式第1号)

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

バイオマス、太陽光等の再生可能エネルギーにより発電した電力調達についての情報収集及び活用の検討を実施していく。
お客様から、電気使用状況等省エネルギーニーズ等のご要望があればお応えするよう情報提供を実施していく。 → 令和4年度より非化石証書を活用し、実質再生可能エネルギー100%を目指す

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

カスタマーオペレーション事業部を中心に、社内各部署と協力し、調達電源のCO2排出量の把握や再生可能エネルギーの導入見込等の情報を連携し、地球温暖化対策を推進していく →
令和4年度より非化石証書を活用するプランの導入・卒FIT電源買取の開始

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000471	t-CO ₂ /kWh
2022年度	調整後排出係数	0.000521	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	極力低減	t-CO ₂ /kWh
2025年度	目標削減率	-	%
目標設定に関する説明	小売電気事業開始してから1年経過し顧客数が純増してきているため、計画に合わせた電源調達を実施し、排出係数の低減に努める。		
第一年度	基礎排出係数	0.000473	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000438	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率	-0.43	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	119	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	調達している電源については、ほぼ前年度と変わらない排出係数であったが、前年の当社の係数が高いため、転売などをした場合のCO ₂ 排出量が昨年よりも多くなったため係数が低くなった。		
第二年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

バイオマス、太陽光等の再生可能エネルギーにより発電した電力調達についての情報収集及び活用の検討を実施していく。
お客様から、電気使用状況等省エネルギーニーズ等のご要望があればお応えするよう情報提供を実施していく。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
基準年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	3 %
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	92 %
2022 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 (他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	5 %
最終年度における 見通し ^{※1}	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	3 %
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	92 %
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 (他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	5 %
第一年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	9 %
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	86 %
2023 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 (他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	4 %
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2024 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
備考						

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気					
基準年度	5,528	千kWh	79	千kWh	太陽光	5,528	千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2022 年度									
最終年度 における 見通し	108,000	千kWh	153	千kWh	太陽光	108,000	千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
第一年度	27,192	千kWh	442	千kWh	太陽光	27,192	千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2023 年度									
第二年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2024 年度									
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
備考									

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

令和4年度より2030年8月 再エネプラン率（保有数に対し）80%以上の実現

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

時点では着手できておりません。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	現状無し
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	現状無し
その他	現状無し

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	再エネプラン・卒FIT電源買取開始
第一年度実績	現状なし
第二年度実績	
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	クールビズ・ウォームビズにより、冷暖房の設定温度の節制を実施している
第一年度実績	現状なし
第二年度実績	
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area with a light green background and a black border, intended for free text entry. This area occupies most of the page below the header and is currently empty.